



NEWS RELEASE



2006年4月

報道関係各位

自然と友達になる、大感動の夏休み。「リトルエンゼル育成」キャンペーン

**第8回無人島探検隊 五泊六日の大冒険**  
**～全国から小学生隊員・50名募集のお知らせ～**

森永製菓株式会社

森永乳業株式会社

森永製菓、森永乳業では来る7月21日(金)から26日(水)の5泊6日、奄美大島沖の無人島「江仁屋離島(えにやはなれじま)」にて、テントをベース基地に島内探検、海や森で自然体験をしていただく小学生3～6年の男女50名様を広く一般から募集いたします。本企画は1999年にスタートし、第8回目となるもので、これまで全国の小学生の皆様350名が体験しました。

今回も大自然に向き合う環境となる奄美大島沖の無人島の海や森で、全国から集まった仲間たちが一緒に楽しく遊び、食事を作り、皆で助け合い、力を合わせ何事にも挑戦するものです。参加児童の指導者、安全面、衛生面、健康面をサポートする大人も参加しますが、子供たちが主役となり自ら体験したい事を実現させるもので、島内での毎日は「大きな発見」と「大冒険」の日々となります。

島での生活は参加者の動機、「無人島でやりたい事」を中心にプログラムが組まれ、昨年は海水からの塩作り、シーカヤック、ロッククライミング、釣などを体験しました。例年、最終日には別れを悲しむ子供たちの姿があちらこちらで見られ、引率のスタッフも感動するほどです。

エンゼルをコーポレートキャラクターとして人と人とのふれあいを大切に考える森永では、子供たちみんなの大きな成長を願い、大自然の中での様々な体験や、新しい仲間を作る機会を子供たちに贈ることを通して、社会貢献事業として「リトルエンゼル育成計画」を実施しております。

無人島でたくましく健康に過ごすことは、まさに森永の企業理念である「おいしく、たしく、すこやかに」の集大成であり、子供たちが今後のよりよい社会づくりに貢献できる一人となる事を願っています。

自然と友達になる、大感動の夏休み。「リトルエンゼル育成」キャンペーン第8回無人島探検隊員、50名募集などに関する概要は次のとおりです。

「リトルエンゼル育成」キャンペーン  
第8回無人島探検隊・実施概要及び隊員募集概要

旅行日程：2006年7月21日（金）～7月26日（水）

奄美大島沖の無人島「江仁屋離島（えにやはなれじま）」に入島。  
テントをベース基地に島内探検や自分で「体験したい事」にチャレンジして  
いただきます

応募資格：小学校3～6年生の男女

募集人員：50名（応募多数の場合は抽選）

応募方法：市販のハガキ、または弊社ホームページ上から下記1～4の要項を記載の上、  
ご応募ください

1. 郵便番号・住所・氏名・年齢・学年・性別・電話番号・保護者名
2. 希望集合場所：東京／羽田空港、大阪／伊丹空港、鹿児島／鹿児島空港
3. 参加希望者ご本人が「無人島で何を体験したいのか」を記載
4. 本キャンペーンを何でお知りになったのか

\* 集合場所までの費用は参加者負担となります

送り先：〒104 8689

東京都京橋郵便局留 森永「リトルエンゼル育成」キャンペーン係  
もしくは、<http://www.morinaga.com>（5/2 募集開始予定）

締切日：2006年6月20日（火）\*当日消印有効

発表：抽選のうえ、当選者を決定

直接ご本人及び保護者の方にご通知いたします

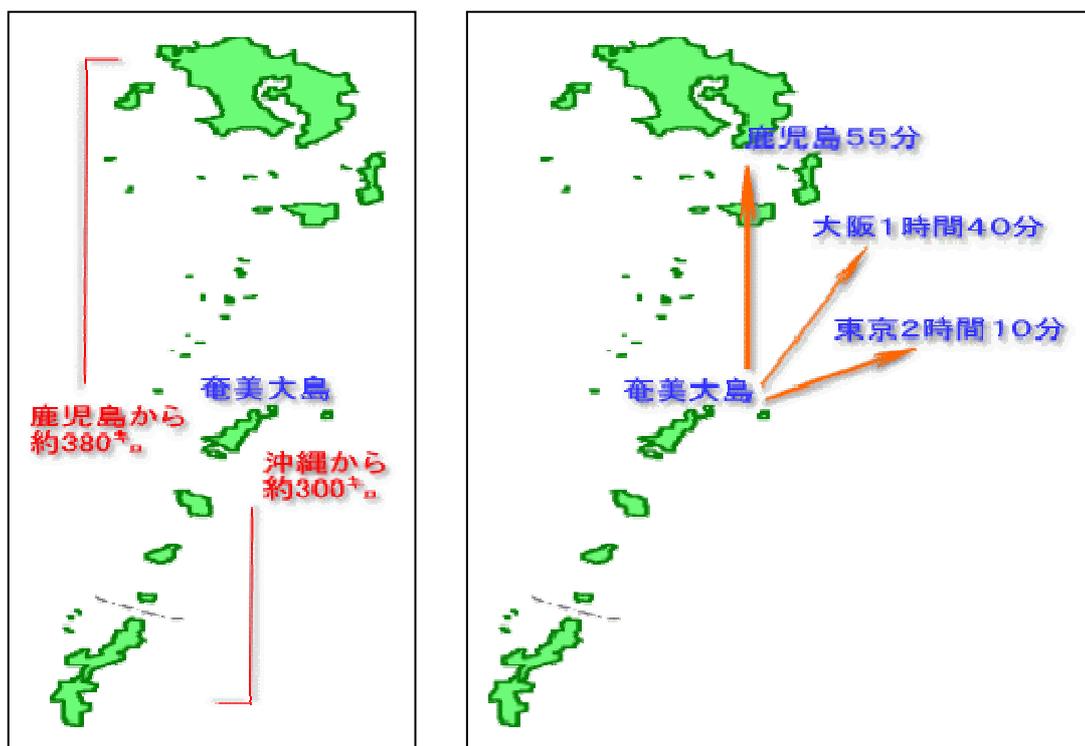
現地での子供たちのお世話はインストラクターが担当し、医師・看護師も同行いたします。

緊急時には奄美大島との連携をとり、十分な安全対策が取られています

主催：森永製菓(株)、森永乳業(株)

旅行取扱：近畿日本ツーリスト

< 奄美大島 >



< 奄美大島沖の無人島「江仁屋離島（えにやはなれじま）」 >

- ・ 奄美大島、古仁屋港より船で約 40 分
- ・ 奄美大島の南西約 4Km（加計呂麻島沖合いにある無人島）
- ・ 周囲約 2.5Km

< 備 考 >

- \* 森永製菓・森永乳業及びグループ各社の従業員、家族は応募不可
- \* ご当選者は健康上の心配がない方で、団体行動に支障がなく、期日までに手続きが可能な方に限らせていただきます。また、参加にあたり保護者の方の同意が必要になります
- \* ご当選者の参加権利はご本人のものとし、現金引換え、譲渡は出来ません
- \* 発着は、東京（羽田空港）、大阪（伊丹空港）、鹿児島（鹿児島空港）を予定しています。集合・解散には各発着地まで保護者の方の同伴が必要となります。また、ご自宅から発着地間の往復交通費は参加者負担となります
- \* 天候などにより発着時間、交通機関、プログラム等が変更になる場合があります。予めご了承ください。
- \* お客様から頂いた全ての個人情報は、当キャンペーン当選者様へのお問合せのために利用させていただくことがあります。なお、個人情報を該当業務の委託先に提供する場合や関係法令により認められる場合等を除き、お客様の事前の承諾なく第三者に提供する事はありません。

## 【ご参考】2005年度実施概要

### < キャンプスタッフ >

隊長：大蔵喜福（おおくら・よしみ）

経歴：登山家・冒険家（アルプス、マッキンリー、ヒマラヤ等、各峰登頂）

副隊長：大貫映子（おおぬき・てるこ）

経歴：1982年ドーバー海峡横断成功、スポーツレジャー・アドバイザー

ディレクター：小森 心（こもり・しん）

経歴：ブリティッシュコロンビア大学博士課程教育学部在籍

### サポート構成

マネジメントスタッフ（食糧・装備・輸送）、医療スタッフ（医師1名、看護婦2名）、プログラムスタッフ（海プログラム、シーカヤック、星・気象）、グループリーダー（子供たちの生活指導）、船舶（物資運搬・緊急時輸送）、旅行代理店

### < プログラム >

初日：東京・大阪・鹿児島より奄美大島到着。ホテルにて入隊式（オリエンテーション）  
テント設営練習、炊飯等の準備、4班に分かれグループミーティング（毎夜）

二日目：無人島移動、テント設営、無人島オリエンテーション

海遊び、昼寝（毎日）、夕食作り（毎日）、起床/6:00、消灯/21:30

三日目：海遊び、ロッククライミング、シーカヤック、昼寝、星の観察

四日目：対岸の砂浜までハイキングの後、海遊び、星の観察

班単位で好きな事にチャレンジ

五日目：島にある物（流木、石など）を使って作るクラフト、自分個人がしたい活動

浮き釣り、無人島祭り（会食・焚き火）

最終日：離島、解散式、ホテルにてシャワー、東京・大阪・鹿児島に向け出発

### < 飲食など >

炊飯に必要なかまど作り、薪拾い、飲料水運びまで子供たち自身が行います

現地での食事：サンドイッチ、ホットケーキ、オープンサンド、おにぎり、牛丼  
ポトフ、カレー、鍋料理、おやつ類有り

### < 備 考 >

・寝 所：班ごとにテントでの就寝が基本ですが、好天の際は、寝袋に入り砂浜で星を見ながらの就寝も実施

・トイレ：トイレ専用テント設置

・シャワー：一人一日、桶2杯分の真水

・飲料水：毎日、船にて搬入